

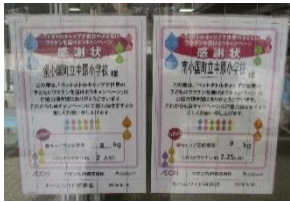
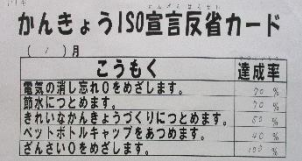


令和3年度（2021年度）学校版環境ISOへの取組

＜ 南小国町立中原小学校 ＞

1 取組の概要

項目	活動の様子（写真）	取組の実際
宣言	 <p>ISO宣言ポスター</p>  <p>節水を呼びかける メッセージ</p>	<p>【児童生徒】 みんなでエコ活動！</p> <p>宣言1 電気の省エネルギーにつとめます。 （使用しない教室の電気の消し忘れ0をめざします。）</p> <p>宣言2 水の省エネルギーにつとめます。 （歯みがきにはコップ1杯、清掃等においても無駄な水を出さず、節水を行います。）</p> <p>宣言3 きれいな環境作りにつとめます。 ○校内→（縦割り班による校内清掃を行います。朝のボランティア活動、花壇や畑の草取りを行います。） ○校外→（緑の少年団によるクリーン大作戦を行います。）</p> <p>宣言4 ペットボトルキャップを集め、寄付（リサイクル）につなげます。</p> <p>宣言5 給食の残菜0の100%実践を目指します。</p> <p>【職員】 豊かな感性を培い、よりよい環境の創造と環境への責任ある行動</p> <p>宣言1 両面印刷・裏紙印刷をします。</p> <p>宣言2 資源ゴミ等の分別を心がけます。</p> <p>宣言3 節電・節水に努めます。</p> <p>宣言4 栽培活動など体験活動の場を設定し、活動します。</p> <p>宣言5 校舎・校庭の美化に努めます。（微生物の活用）</p>
行動	 <p>ガードレールの清掃</p>  <p>緑の少年団による 花の苗植え</p>  <p>児童によるプールの浄化</p>	<p>① 朝と業間のボランティア活動 登校後から始業前の時間を使って草取りや石拾い、落ち葉掃きなどを行い、校内の美化に努めています。また、学校前の道路のガードレールやフェンスの清掃も行いました。</p> <p>② 花の苗植え、自然体験活動 業間活動で花壇の花植えや草取りを行い、花いっぱい为学校環境にしています。緑の少年団活動として、校区にある押戸石の自然観察や中原川の魚の観察などの自然体験活動を行い、校区の環境にも目を向けています。</p> <p>③ 学校応援団（地域学校協働活動）による活動 学校応援団の方に、学校林の草刈り作業をしていただきました。また、地域の婦人会の方に運動場の除草作業をしていただきました。</p> <p>④ 校内清掃活動 全校児童による縦割り班で、毎日の掃除を行っています。班長を中心に分担決めや振り返りを自分たちで行い、協力して掃除に取り組んでいます。</p> <p>⑤ 空き瓶回収・PTA作業 例年、夏休みにPTAの協力で資源（空き瓶）回収を行っています。また、ふれあい日曜学校では親子一緒に草取り、花の苗植えなどの美化作業を行っています。コロナ禍により、今年度の空きビン回収はできませんでしたが、美化作業は方法を変え、学校全体で取り組むことができました。</p> <p>⑥ 中原小のシンボルツリー「大イチョウ」 樹齢100年にもなる大イチョウの木が中原小のシンボルツリーです。秋になるとたくさんのぎんなんの実がなり、朝の活動で収穫をします。今年のぎんなんの実は豊作で、学習発表会の時に保護者の方に販売しました。</p> <p>⑦ 微生物の活用 プール掃除の前やプール使用期間終了後に、微生物を活用し、水の浄化を行いました。</p>

	 <p>新聞紙やチラシで作る 給食のごみ袋</p>  <p>ゴミの分別</p>	<p>⑧ 「ペットボトルキャップを集めて世界の子どもにワクチンを届けよう」キャンペーンの活動 学校や各家庭で出たペットボトルキャップを集めています。地域の方からの協力もあり、継続的にキャップが集まっています。これまでのキャンペーン活動は終了しましたが、今後も継続して回収活動に取り組んでいく予定です。</p> <p>⑨ 残菜なし 毎日の給食において残菜0をめざしています。どの学級もほとんどの給食で残菜がありません。</p> <p>⑩ 新聞紙で作ったごみ袋の活用 新聞紙やチラシで作ったごみ袋や生活の中で要らなくなった袋を用意して、給食の時のごみ集めに活用しています。</p> <p>⑪ ゴミの分別 児童及び職員全員でゴミの分別を積極的に行い、環境への意識を高めています。</p> <p>⑫ 印刷用紙の再利用 片面印刷用紙を収納し再利用を行っています。校内配付物については、積極的に裏面印刷や両面印刷を行っています。</p> <p>⑬ 節電 【裏面印刷用の紙】 使用していない教室の消灯の徹底を行い、節電の意識を持って生活するよう心がけています。</p>
記録	 <p>ペットボトルキャップ 回収の感謝状</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は1年間で約8キログラムのペットボトルキャップを回収しました。「ペットボトルキャップで世界の子どもにワクチンを届けようキャンペーン」は終了しましたが、今後もエコキャップ回収に取り組んでいきます。</li> <li>・空き瓶回収については、今年度もコロナ禍の影響で活動ができませんでした。来年度に向けて、リサイクルの協力をお願いするポスターを作成し、周知しました。</li> </ul>
見直し	 <p>宣言項目の達成率を カードで振り返り</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学級単位で「かんきょうISO宣言反省カード」を活用し、毎月、項目毎に振り返りを行ってきました。項目ごとの達成率は自分たちの行動を反省する機会となり、具体的な見直しにつながっています。取組の現状を丁寧に振り返りながら、新しい行動目標も設定していきたいと考えています。</li> </ul>

## 2 成果と課題

成 果	課 題
<p>○毎朝行っているボランティア活動や緑の少年団活動、毎日の清掃、体験活動等を通して、環境美化、環境配慮に関する意識が高くなってきています。ペットボトルキャップの回収、チラシや新聞で作ったごみ袋の使用を行うことで資源を大切にしていこうとする態度も培われてきています。</p> <p>○職員室では、印刷用紙や空き箱等の再利用、ゴミの分別、節電などを継続して取り組んでおり、児童と一緒に環境ISOに取り組む体制ができています。</p>	<p>○児童による環境ISOの取組がさらに自発的、主体的なものになり、具体的な目標が達成できるよう、児童会を中心に活動方法を工夫していく必要があります。また、学校から家庭、地域へと活動の範囲を広げられるようにしていきたいです。</p> <p>○職員一人一人の意識をさらに高め、環境ISOの取組や児童への働きかけをこれまで以上に充実させていきたいです。宣言項目に対する実践意欲をさらに高め、学校全体のエコ運動の活性化につなげていきたいです。</p>

